

2022 年度
一般社団法人 滋賀県作業療法士会
定期総会

期 日：2022 年 6 月 5 日(日)
時 間：14 時 40～15 時 40 分
会 場：びわこリハビリテーション専門職大学
滋賀県東近江市北坂町 967

一般社団法人 滋賀県作業療法士会
事務局：527-0145 東近江市北坂町 967
びわこリハビリテーション専門職大学内
TEL 0749-46-2311（代表）

総会次第

1. 開会のことば
2. 議長選出
3. 会長挨拶
4. 定足数報告
5. 書記任命
6. 議事録署名人の任命
7. 議案
 - 第1号議案 2021年度事業報告
 - 第2号議案 2021年度決算報告・監査意見書
 - 第3号議案 役員の辞任について
 - 第4号議案 2022年度事業計画、予算案
 - 第5号議案 その他審議事項
8. 議長解任
9. 閉会のことば

第1号議案 2021年度事業報告

2021年度は、昨年度に続き新型コロナウイルス感染症により、県民の生活、保健・医療・福祉の現場にも大きな影響を受けました。また当会では2021年度より役員の変更や組織改変を行い、会員の皆様にはご心配とご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。コロナ禍の厳しい状況ではありましたが、会員の皆様のご協力があったからこそ、1年の士会事業を終えることができたと思っております。改めて、会員の皆様に心より感謝を申し上げます。以下に2021年度の主な士会事業活動を報告させていただきます。

法人管理運営部門

事務局(法人庶務・福利)

1. 会議の開催及び運営

- ・2021年度定期総会の開催(6/13)
- ・三役会の開催
理事会前の開催に加え、2回を臨時で開催した。
- ・理事会の開催
2021年 4月20日(火) ZOOMによるオンライン会議 事業計画・予算案検討
2021年 5月25日(火) ZOOMによるオンライン会議 事業計画・予算案検討
2021年 7月20日(火) ZOOMによるオンライン会議 事業報告・課題検討
2021年 9月21日(火) ZOOMによるオンライン会議 事業報告・課題検討
2021年 11月16日(火) ZOOMによるオンライン会議 事業報告・課題検討
2022年 1月18日(火) ZOOMによるオンライン会議 事業計画・予算案検討
2022年 2月22日(火) ZOOMによるオンライン会議 事業計画・予算案検討
2022年 3月22日(火) ZOOMによるオンライン会議 事業計画・予算案検討

2. 会員の入退会等会員管理

- ・入会者 36名(新規25名, 転入11名)
- ・退会者 25名(県外異動等)
- ・2021年度3月末時点の会員数 479名(休会6名)

3. 内外公文書管理

- ・発信文書 77件(公文書、返信文書)、受信文書 257件

4. 会計財務管理(財務部)

- ・会計会議(6/29)の開催
- ・会計関連書類ならびにマニュアルの見直し
- ・入会金・年会費の徴収・管理
- ・会費の振込収納代行の管理
- ・各部局への予算配分
- ・決算報告・監査意見書の作成
- ・予算案の作成
- ・源泉徴収税関連の管理
- ・税理士への報告

5. 各種関連団体との情報交換

- ・会議出席：※順不同
 - (1) 近畿作業療法連絡協議会：木岡会長、奥野副会長、鈴木事務局長
 - (2) 47都道府県作業療法士会会議：木岡会長、加藤副会長、鈴木事務局長
 - (3) (一社)日本作業療法士協会生涯教育推進班研修会：竹内生涯教育部長、鈴木事務局長
 - (4) (一社)日本作業療法士協会MTDLP推進委員会：加藤部長、竹内部長、小室委員長
 - (5) (一社)日本作業療法士会「協会員=士会員」に関する説明会：加藤部長、鈴木事務局長
 - (6) (一社)日本作業療法士会制度対策部主催
 - (7) 教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会：加納雪絵(知的障害児者生活支援センター)
中瀬弘士(米原市地域包括医療福祉センター)
渡邊和湖(多機能型児童発達支援事業所あうとりーち和泉)
 - (8) 滋賀県多職種連携学会会議：実行委員 加藤副会長
 - (9) 地域リハビリテーション中核人材による地域における障害者スポーツ活性化に向けた協働事業連絡調整会議：加藤副会長
 - (10) 滋賀県公衆衛生学会実行委員会 委員：前田部長
 - (11) 教育研修事業推進部会：石黒監事
 - (12) 滋賀県総合リハビリテーション推進会議：委員 石黒監事

- (13) 栗東市地域包括支援センター・地域密着型サービス運営協議会委員：宮武恵（介護老人保健施設 ケアポート栗東）
- (14) 草津市認知症初期集中支援チーム：小池陽子（介護老人保健施設 寿々はうす）
- (15) 運転と作業療法特設委員会、近畿・北陸・東海・四国代表者会議：奥野理事
- (16) （一社）日本作業療法士協会 認知症作業療法推進委員会：奥野理事、宮本委員長、宮部部長
- (17) 近畿作業療法連絡協議会主催会議
 - 役員会：木岡会長、宮内監事、奥野副会長、鈴木事務局長
 - 運転対策：奥野副会長、西山委員
 - MTDLP：加藤部長
 - 精神：嶋川委員長、上野委員、岩田委員
 - 災害対策：團孝委員長
 - リーダー育成：野口理事、中重委員
 - 認知症支援：宮本委員長
 - バリアフリー：寺井委員長
- (18) 第6回 滋賀県多職種連携学会研究大会実行委員会への委員の推薦：加藤副会長
- (19) 滋賀県循環器病対策検討会脳血管疾患領域検討部会の委員推薦：宇野正顕（甲西リハビリ病院）
- (20) （一社）日本作業療法士協会 定期総会代議員：木岡会長、加藤副会長、宮本昌寛（県立リハビリテーションセンター）

・式典出席：

- (1) 滋慶医療科学大学大学院 2021 年度の学位記授与式のメッセージ依頼
- (2) びわこリハビリテーション専門職大学との提携に関する協定書への調印式出席：三役

・後援・協賛 等： ※順不同

- (1) 第36回 滋賀県理学療法学術集会に対する後援
- (2) 第37回 滋賀県理学療法学術集会に対する後援
- (3) 「第回在宅医療多職種キャリアアップ研究会」の開催に伴う後援
- (4) 日本医療マネジメント学会第18回京滋支部学術集会に対する後援
- (5) 令和3年度地域リハビリテーション人材育成研修の共催について
- (6) 成人発達障害支援学会滋賀大会に対する後援
- (7) 令和3年度滋賀県民参画事業の実施：木岡会長
- (8) 医療・介護分野における農作業による地域実践普及展開事業の委託について：中井（藍野大学）

6. 会員への各種情報連絡

- ・2021 年度総会議事録および理事会議事録をホームページに掲載
- ・広報部とともに各種報告・連絡事項を公式 LINE アカウント、ホームページにより実施
- ・日本作業療法士協会からの案内の転送
- ・ホームページ、トップページの改定更新
- ・求人に関する情報収集と告知
- ・問い合わせに対する会員連絡対応

7. 会員間交流の促進(福利部)

- ・新入会員歓迎会
2021 年 6 月 13 日（日）18：30～ Zoom にて開催

8. 市町事業への士会員の推薦

- ・栗東市地域包括支援センター、地域密着型サービス運営協議会委員：宮武理事
- ・東近江市福祉用具貸与、購入、住宅改修費給付適正化事業：石黒監事

9. その他事務管理業務

- ・県士会における研修会参加費の見直しと基準の作成（理事会承認済み）
- ・県士会における生涯教育ポイント付与に関するルール作成（理事会承認済み）
- ・滋賀県作業療法士会のマスコットを変更（理事会承認済み）

選挙管理委員会

- 1. 役員改選に向けた管理業務。

災害対策委員会

1. 取り組み

- (1) 日本作業療法士協会主催 災害対策訓練
 - 日時：2021 年 9 月 25 日 場所：各々の職場
 - 内容：実際の発災を想定し、緊急連絡網にて安否確認を実施。
 - 参加者：滋賀県作業療法士会 役員

- (2) 近畿作業療法士連絡協議会の災害対策会議
 日時 : 2021 年 10 月 6 日 場所 : Zoom 会議
 内容 : 各士会の活動報告
 参加者 : 團孝圭太、岩田夏彦
- (3) 近畿作業療法士連絡協議会の災害対策会議
 日時 : 2022 年 2 月 25 日 場所 : Zoom 会議
 内容 : 各士会の活動報告
 参加者 : 團孝圭太

表彰委員会

- 1. 一般社団法人日本作業療法士会及び、県内外よりの表彰推薦依頼への対応と検討
- 2. 公衆衛生事業功労者公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長表彰への推薦

倫理委員会

- 1. 会員の倫理問題に関する対応
- 2. 協会からのアンケート収集への協力

規約委員会

- 1. 理事会運営規定等の不足している規約類の整備

ICT 活用委員会

- 1. 県士会内での ZOOM 活用に関する参加者用マニュアルの作成
- 2. 事業で ZOOM を利用するための作業フローの作成

事業部門

広報部

- 1. 広報誌保管
 - (1) 一社) 滋賀県作業療法士会広報誌「湖畔」の原稿・印刷余分を保管
 - (2) 他団体広報誌の保管 (2020、2019 年度分)
- 2. ホームページ及び LINE の運用
 - (1) 研修内容など随時更新できるよう、各部局に広報委員を設置し、タイムリーな情報発信のため管理・更新を実施。
 - (2) 県士会グループ LINE を作成し、ホームページと併用し情報発信。
 - (3) ホームページリニューアル
 レスポンス対応 (スマホ版及び PC 版) を含め会員及び県民の方へ分かりやすい情報発信ツールとしてリニューアル予定。
 ※令和 4 年 4 月 1 日運用開始予定。
- 3. その他
 - (1) 部会の開催 (ZOOM)

教育局

- 1. 教育局主催研修会
 - (1) 身障老年期分野普及部
 COVID19 の感染予防対策により、研修会は開催できず。
 - (2) 小児期分野普及部
 COVID19 の感染予防対策により、研修会は開催できず。
 - (3) 精神分野普及部
 COVID19 の感染予防対策により、研修会は開催できず。
 - (4) OT カフェ from 滋賀
 - ① 2021 年 7 月 21 日 (水) 第 1 回「Interview with 滋賀県作業療法士会会長 木岡 和実」 参加者 17 名
 - ② 2021 年 10 月 6 日 (水) 第 2 回「当事者との関わり方」 参加者 14 名
 - ③ 2022 年 1 月 21 日 (金) 第 3 回「Interview with 奥野 隆司」 参加者 7 名
- 2. 生涯教育部
 - (1) 基礎コースに関する運営
 - ①基礎コースポイント読み替え申請作業 2022 年 1 月～2 月末
 ・ ホームページ掲載、メールにてポイント読み替え申請作業の実施
 - ②基礎コースポイントの管理
 ・ 研修管理システムによる登録作業
 - (2) 現職者共通研修の開催 10 講座

- ① 2021年9月12日(日)
「作業療法における協業・後輩育成」 嶋川昌典(びわこリハビリテーション専門職大学) 参加者 17 名
「保健・医療・福祉と地域支援」 岡本理宏(社会福祉法人慈恵会ゆいの里在宅サービス部) 参加者 18 名
「職業倫理」 中井秀昭(藍野大学) 参加者 17 名
「実践のための作業療法研究」 中井秀昭(藍野大学) 参加者 18 名

- ② 2021年11月14日(日)
「作業療法の可能性」 野口勇樹(水口医療介護センター) 参加者 18 名
「事例報告と事例研究」 鈴木耕平(びわこリハビリテーション専門職大学) 参加者 16 名
「日本と世界の作業療法の動向」 岩根隆宏(市立長浜病院) 参加者 17 名
「作業療法生涯教育概論」 竹内貴記(市立大津市民病院) 参加者 17 名

- ③ 2022年1月16日(日)
「事例検討」 竹内貴記(市立大津市民病院) 参加者 12 名
「事例報告」 竹内貴記(市立大津市民病院) 参加者 7 名

(3) 現職者選択研修

- ① 2021年8月8日(日)
MTDLP 基礎研修
「概論/演習」 加藤智志(近江温泉病院)/小室雅紀(さくらテラス) 参加者 10 名

- ② 2021年12月19日(日)
精神障害領域
「精神障害作業療法の基礎知識」 嶋川昌典(びわこリハビリテーション専門職大学) 参加者 5 名
「精神障害作業療法の実践」 上野道広(水口病院) 参加者 5 名
「精神障害作業療法の展開方法」 川島健(セフィロト病院) 参加者 5 名
「精神障害作業療法関連のトピックス」 青野豪(滋賀八幡病院) 参加者 5 名

3. MTDLP 推進教育部

(1) MTDLP の推進に係る取り組み

- ①2021/8/8 MTDLP 基礎研修 参加者 10 名 *生涯教育部と共同開催
②2021/10/15 大津・湖西合同 MTDLP 事例検討会 発表者 2 名 聴講者 15 名
③2021/12/3 湖東・湖北合同 MTDLP 事例検討会 発表者 4 名 聴講者 19 名
④2022/1/27 東近江合同 MTDLP 事例検討会 発表者 4 名 聴講者 12 名
⑤2022/1/28 甲賀・湖南 MTDLP 事例検討会 発表者 1 名 聴講者 9 名
⑥2022/2/22 大津・湖西合同 MTDLP 事例検討会 発表者 3 名 聴講者 15 名

(2) 近畿連絡協議会への協力

- ①2021/7/9、2022/2/25 MTDLP チーム会議への参加(参加：加藤 MTDLP 推進教育部部長)
②2021/9/19 近畿連絡協議会主催 書き方研修への協力(参加：加藤 MTDLP 推進教育部部長)

(3) 日本作業療法士協会 MTDLP 推進会議への参加

- ・第1回 2021/10/21、第2回 2022/1/26、第3回 2022/3/16
(参加：加藤 MTDLP 推進教育部部長、小室理事、竹内生涯教員部部長)

(4) MTDLP 推進教育部会議の開催

- ・第1回 2021/7/7 第2回 2021/8/6、第3回 2021/9/29、第4回 2022/2/16

4. 臨床実習指導者教育部

(1) 臨床実習指導者講習会(びわこリハビリテーション専門職大学との共催)

- ・開催日時：2021年10月16、17日
・WEBによる講習会 参加者：77名 世話人：11名

学術局

1. 学術誌編集部

- ・2023年度の発行に向けて、執筆要領等を含めた準備

2. 学会事業部

(1) 第16回滋賀県作業療法学会

- 学会長：鈴木雅晴(特別養護老人ホーム アンタレス)
実行委員長：宇於崎深里(いそクリニック)
日時：10月31日(日)
場所：びわこリハビリテーション専門職大学(オンライン開催)

特設委員会

1. 認知症対策推進委員会

(1) 委員会(オンライン)

- 2021年4月21日(水)、7月8日(木)、9月7日(火)、その他交流会後に開催

(2) 日本作業療法士協会認知症推進委員会(オンライン)

日時：2022年1月30日(日) 13:00～16:00 参加者：宮本、奥野、宮部

(3) 認知症で繋がろう！滋賀県認知症OT交流会の開催（オンライン）

内容：質問コーナー、悩みを共有できるグループ交流会、施設紹介（2-3施設ずつ、各施設の取り組みや課題について）

- ①2021年8月20日（金） 19:30～20:30 参加者 22名
- ②2021年10月8日（金） 19:30～20:30 参加者 20名
- ③2021年12月10日（金） 19:30～20:30 参加者 18名
- ④2022年2月7日（月） 19:30～20:30 参加者 11名
- ⑤2022年3月5日（土） 大津支部主催研修「認知症作業療法のアセスメント」

講師：介護老人保健施設ケアポート栗東 宮武 恵氏 参加者 38名

(4) 認知症の人と家族の会との連携

- ・世話人会の出席、認知症カフェ・アルツハイマーデーイベント協力
- ・若年認知症のつどい企画、打ち合わせ

(5) 市町への認知症初期集中支援チーム員派遣

- ・草津市：小池陽子（寿々はうす）
- ・栗東市：宮武恵（ケアポート栗東）
- ・近江八幡市：宮本綾子（おさだファミリークリニック）
- ・長浜市：鈴木雅晴（特別養護老人ホーム アンタレス） 宮部若菜（おたっしや倶楽部）

2. 地域包括ケア推進委員会

(1) 市町行政事業に関与できる人づくりと派遣体制の整備を進めるため、滋賀県から理学療法士会が受託している圏域地域リハビリテーション支援事業について、POS 連絡協議会（理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会）の一員として取り組みを進めている。

- ・POS 連絡協議会 アドバンス研修会
「セラピストが有しておくべき介護予防・フレイル対策」
日時：2021年10月17日(日) ZOOM 開催 参加者 110名（うち、OT10名）
- ・POS 連絡協議会 アドバンス研修会（録画研修会）
日時：2021年12月20日（月）ZOOM 開催 参加者 10名
- ・滋賀県立リハビリテーションセンターとの意見交換の実施 ZOOM 開催
日時：2021年5月12日（水）参加：木岡会長、宮内幹事、奥野副会長、小室理事
日時：2021年8月25日（水）参加：木岡会長、小室理事
- ・日本作業療法士協会総合事業参画に係る研修会への参加 ZOOM 開催
日時：2021年9月12日（日）、2021年11月20日（土）参加：野口理事、小室理事
- ・OT 地域包括ケア推進エリア連携 G グループ会議 ZOOM 開催
日時：2021年8月12日（木）、2021年10月5日（火）、2021年12月27日（月）、2022年2月21日（月）
参加：野口理事、小室理事
- ・MTDLP 実践者研修会における MTDLP を活用した通所型サービス C（短期集中サービス）30 分勉強会の実施
湖東・湖北（2021年12月3日）、東近江（2022年1月27日）、甲賀・湖南（2022年1月28日）
大津・湖西（2021年10月15日、2022年2月22日）
- ・POS 連絡協議会 コア会議・リーダー会議・人材育成コア会議・窓口コア会議・アドバンス研修会議
日時：2021/4/21、5/10、5/24、5/30、6/18、6/23、7/12、7/20、7/26、8/11、8/16、9/2、9/15、10/1、10/4、10/17、10/28、11/2、11/29、2022/1/11、3/24

3. 運転対策委員会

(1) 運転対策特設委員会による研修会

- ・1 回開催予定。教習所、警察署との合同研修会

(2) 運転対策特設委員会 圏域代表者会議

- ・年 4 回開催（滋賀県で統一の報告書や教習所への情報提供書など作成。教習所との意見交換会、顔の見える関係作り）

(3) 滋賀県自動車運転と医療に関する協議会への参加

- ・2022 年に第二回「滋賀県自動車運転と医療に関する協議会」開催予定
（2020 年 1 月 14 日開催予定であったが新型コロナウイルス感染対応により延期。次回開催日未定）
対象：滋賀県自動車運転支援に関わる関係者（医師、滋賀県 OT 士会、滋賀県警、免許センター、滋賀県教習所協会自動車改造業者、滋賀県社会就労振興センターなど）
- ・パンフレット、リーフレットの配布
- ・連携に関する事例検討会等
- ・各圏域の教習所との連携を強化し、実車評価が可能な教習所を増やしていく
- ・圏域で別れてグループワークの開催

(4) 近畿 OT 自動車運転支援プロジェクトへの参画

- ・Web 会議 7 回参加（5/17、6/21、8/23、10/25、11/21、2/18、2/27）
近畿合同研修会 2 回開催
- ・第一回研修会
テーマ：近畿合同研修会
講師：竹屋 泰 先生（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 看護実践開発科学講座 老年看護学教室）

- 日時：11月21日（日）
 参加者：82名（兵庫21、大阪7、滋賀13、京都9、和歌山3、奈良6、他府県7、他職種15）
 ・第二回事例検討会
 テーマ：近畿事例検討会
 講師：和歌山・滋賀・京都よりそれぞれ事例発表。滋賀県は近江温泉病院 西山亜由美 OT
 日時：2月27日（日）研修会
 参加者：34名（兵庫6、大阪6、滋賀7、京都4、和歌山3、奈良5、他府県1、他職種2）
 ・自動車運転支援ネットワーク事業委員会3回（2020年6月、2020年1月、Web会議1回）
 ・近畿2府4県の自動車運転に関してネットワーク構築事業（情報共有、拠点機関等の支援）
 ・近畿にて自動車運転をシームレスに支援できるよう情報交換会・研修会を検討（2021年度）

4. 訪問リハビリ推進委員会

(1) 第12回訪問リハビリテーション地域リーダー会議

日時：2021年5月22日（金）13：00～17：00

場所：Zoom

内容：半田会長（訪問リハ振興財団 理事長）による研修会

5. 福祉用具対策委員会

(1) 会議

- | | |
|------------|--------------------------------|
| 2021/7/10 | 日本作業療法士協会 生活行為工夫事業 全体会議（Web会議） |
| 2021/7/12 | 生活行為工夫情報事業 中部ブロック会議（Web会議） |
| 2021/11/10 | 2022年度バリアフリー展運営会議（Web会議） |
| 2022/2/7 | 福祉用具相談支援システム 広報会議 |
| 2022/3/1 | 生活行為工夫情報事業 中部ブロック会議（Web会議） |

(2) 2021年度の活動目標に対する振り返り

- ・滋賀県士会内の福祉用具関連の活動窓口の一本化：福祉用具特設部門の活動内容の整理（①生活行為工夫情報事業の運営（代表AVD）、②バリアフリー展運営、③県士会員への広報、④HPの管理）
 →2022年度バリアフリー展への人員派遣：6/8～6/10 各日2名の派遣
- ・生活行為工夫情報モデル事業の2021年度の参加：2021年度より生活行為工夫情報モデル事業参加
- ・生活行為工夫情報モデルの広報：滋賀OT士会HPにバナーの作成、手引、事例集、啓発チラシの作成
 →生活行為工夫情報モデル（福祉用具相談支援システム）の登録者50名、申請10件の目標に対し、登録者9名、申請0件
 →近畿圏内の福祉用具相談支援システム運営委員と横のつながりの形成。：滋賀は中部地区に属しており、メーリングリストを活用して各県士会の活動など情報の共有や活動の相談などできるようになっている。

6. 精神科作業療法推進委員会

会議・研修会11回開催（4/16、5/21、6/18、7/30、8/27、9/10、10/27、11/26、12/17、2/18、3/18）

近畿作業療法連絡協議会精神科OTワーキンググループ会議への参加（1/31）

7. 女性活躍推進委員会

活動内容の検討。日本作業療法士協会「会員のライフワークバランスと学術研鑽やキャリア形成、協会士会活動参画に関する現況調査」の結果（集計経過）の把握。

公益社会局

1. 情報の収集および提供

（一社）日本作業療法士協会（以下、協会）や厚生労働省、その他機関や団体などから提供される情報を集約し、ホームページなどを利用して会員に情報提供。

2. 医療・介護分野における農作業活用による地域実践普及展開事業（滋賀県委託事業）

- ・ワーキングチーム員（士会所属）：中井秀昭、加藤智志、小室雅紀、嶋川昌典、玉木義規、仲野剛由、真継大輔、山本紘平、歴舎敦輝
- ・内容：医療機関、介護事業所等における農作業実践及び効果の検証・普及（県委託事業）
 - ①主催研修会：医療機関、介護事業所向けの事業報告セミナー
 - 第1回 1/26 医療機関での農作業・園芸活用 参加者71名
 - 第2回 2/4 滋賀県内医療機関や介護事業所での実践と”これから” 参加者70名
 - ②導入実践：農作業の導入実践に対する助言など
 - 通所介護事業所と農業法人とのコーディネート（嶋川）
 - 回復期リハ病棟での実践（真継、山本）
 - ③普及・広報：リーフレットの配布、学会報告など
 - 10/6-10/27(Web)日本農村医学会（嶋川）
 - 11/18-11/19（神戸）リハビリテーション・ケア合同研究大会兵庫2021（中井）
 - 12/4-12/5（高槻）日本園芸療法学会2021年大会（中井）

- ④情報収集活動：農福連携等に関する情報収集（視察、Web での講義、インタビューなど）
- 1/24 ピア宮敷
 - 1/20 農林水産省都市農村交流課
 - 2/16 skytriad 合同会社
 - 2/28 株式会社リーフエッジ
 - 3/2 笠間農園
 - 3/3 さんさん山城 等
- ⑤県内医療機関における農作業実践ダイヤモンド調査
医療機関における農作業ダイヤモンドに関する患者調査（玉木、真継、山本、加藤、仲野、歴舎）
甲南病院、近江温泉病院、彦根中央病院、琵琶湖中央病院
- ⑥ワーキング検討会議：事業推進に係る検討
全 11 回（6/2, 6/11, 6/28, 7/1, 7/7, 7/26, 8/9, 10/27, 11. 1, 2/1, 2/24）
- ・成果物
- ①事業報告書
県 HP、県士会 HP に掲載（予定）

地域活動局

1. 甲賀支部

- (1) ブロック会議 合計 4 回（8 月 3 日、10 月 7 日、12 月 16 日、3 月 10 日）
支部長会議合計 3 回（5 月 11 日、9 月 14 日、1 月 11 日）
POS 連絡協議会甲賀支部会議（研修会 12 月 15 日、1 月 14 日）
- (2) 生活行為向上マネジメント事例検討会（湖南圏域合同開催）
日時：2022 年 1 月 28 日 場所：Zoom
指導者：小室雅紀（さくらテラス）
参加者：9 名（内発表者 1 名）
- (3) 啓発活動
塗り絵葉書制作（コロナ禍において塗り絵葉書を利用して大切な人へつながりを）
5 種類の原画作成し 500 枚製版、病院や施設等にて配布
- (4) 甲賀圏域 OT 交流会の開催
2021 年 9 月 18 日（土）Zoom 開催 参加者：21 名
- (5) その他
 - ・（精神）地域包括ケアシステム推進チーム発足
 - ・2021 年 3 月 10 日 水口病院にて研修会
 - ・県士会啓発活動（パンフレット作成）作業を用いた事例紹介

2. 湖南支部

- (1) 定例会議合計 5 回（6 月 4 日、8 月 26 日、9 月 20 日、1 月 6 日、3 月 4 日）
- (2) 生活行為向上マネジメント事例検討会（甲賀圏域合同開催）
日 時：2022 年 1 月 28 日 場所：Zoom
指導者：小室雅紀（さくらテラス）
参加者：9 名（内発表者 1 名）
- (3) POS 連絡協議会湖南ブロック共催研修会
テーマ：「自立支援を目指した多職種連携のためにリハビリ専門職が押えておくべきポイント」
日 時：2021 年 10 月 20 日
参加者：20 名
テーマ：「人材育成事業 事例検討会」
日 時：2021 年 12 月 8 日
参加者：17 名

3. 大津支部

- (1) 定例会議 計 3 回
 - 6 月 4 日（金） Web 会議にて実施。参加者 9 名。
 - 10 月 19 日（金） Web 会議にて実施。参加者 5 名。
 - 2 月 4 日（金） Web 会議にて実施。参加者 6 名。
- (2) 研修会 MTDLP
 - 10 月 16 日（金） 第 1 回 生活行為向上マネジメント事例報告会 発表者 2 名
 - 2 月 22 日（火） 第 2 回 生活行為向上マネジメント事例報告会 発表者 4 名
 両日ともに、湖西支部と共催。Web にて実施。
研修会：3 月 5 日（土）大津支部主催研修「認知症作業療法のアセスメント」
講師：介護老人保健施設ケアポート栗東 宮武 恵氏 Web にて実施。参加者 38 名。
- (3) 啓発活動
大津市主催ほかほかまつりブース出展参加予定もコロナで中止。

代替手段として平和堂でのポスター掲示を検討し、平和堂本部にポスター（26 枚）を送付。
掲示可とのことであったが、その後連絡繋がらず、経過不明。

(4) オンライン交流会 2 回実施

7 月 16 日（金） 参加者 8 名 9 月 24 日（金） 参加者 8 名

(5) その他

COVID-19 の影響による活動の変更、中止

COVID-19 の感染拡大防止により啓発活動は昨年に続き中止が多い状態でした。

連絡手段は LINE、メール、FAX を併用。LINE は 63 名、メールは 9 名、FAX は 2 か所の連絡。

4. 湖西支部

(1) 地域や行政で必要とされる人材の確保

- ・多職種連携地域ケア会議で求められるセラピストの育成
- ・市からの派遣依頼の体制強化のため、地域派遣に対応できるセラピストの育成
- ・滋賀県 POS 連絡協議会 人材育成事業事例検討会⇒大津支部と合同開催 11/16
- ・MTDLP 実践者研修 ⇒ 1 回目 10 月 15 日 大津支部と合同開催
2 回目 2 月 22 日開催（発表者 湖西から 2 名 東京から 1 名）

(2) 多職種・他団体との連携の強化

高島市リハビリ連携協議会への協力・支援

- ・小児、発達分野事業 ⇒高島市の行政の OT と情報共有し、協調して動いていく
セラピストの教育が重要 そのために事例検討会や研修を実施していく
→ 12 月中旬に発達の基礎に関して、希望者に DVD 研修実施
1 月 15 日発達研修開催 講師：前平美保さん（ブレインインジウムインストラクター）
- ・地域、高齢分野事業⇒コロナのため活動できず 関係者との会議のみ実施
- ・次世代交流、地域共生社会推進事業
→市内セラピストに対して、アンケートを実施し、意識調査を行うことを計画⇒ 来年度に実施予定
→小学校の総合学習などに関わっていけるか検討中
→来年度、文部科学省の土曜学習応援団に登録申請を計画
高島市の地域学校協働推進委員の方との連携を計画
- ・障害スポーツ分野事業（ボッチャを中心に）
→11 月 3 日サロンでボッチャ実施 他サロンでも要請あり実施（社協と連携）
スペシャルオリンピクス（障害のある方に）ボッチャ実施（11 月 12 月）
*PT が中心に動いているため、OT の参加やマンパワーの課題がある
- ・産業事業（保健所と連携し、市内労働者への健康指導・体操指導（腰痛予防等、健康維持目的）など）
→アロン化成での健康教室開催（12 月 14 日） 今後も継続した関わりを持つ 依頼あり
航空自衛隊への現地調査・ヒアリング・アンケート実施（12 月 9 日）
→2 月上旬に予定していた健康教室はコロナ拡大のため延期

(3) OT 啓発活動

高島まるごと元気祭り（縮小して開催 市内セラピスト 1 人のみ参加 OT 参加せず）

Work Life Story Expo（市の地域高校生への職業紹介事業）

(4) 地域の OT 同士の交流・連携・会議

→定例会議 7 月 15 日 開催 R4 年 3 月 31 日に開催予定

→（7 月 15 日） 地域活動局の現状、情報共有を実施

（3 月 31 日） 来年度からの体制の確認など 来年度支部長 マキノ病院 松井に引継ぎ

(5) 地域ケア会議 会議が中止となっている。

(6) その他

来年度の課題として、業務外として参加する各事業に、会議費などをつけることは可能か検討が必要

5. 東近江支部

(1) 定例会議（定例 4 回）

4 月 23 日（金）、7 月 1 日（木）、10 月 13 日（水）、3 月 11 日（金）

(2) 啓発活動

- ・作業療法への誘い

日 時：2021 年 8 月 16 日（月）～8 月 30 日（月） 会 場：ショッピングプラザ・アピオ

(3) 地域 OT の交流・勉強会

- ・東近江 OT 実践倶楽部（全 9 回）

(4) MTDLP 実践者研修

日 時：2022 年 1 月 27 日（木） ※東近江 OT 実践倶楽部内にて

(5) 滋賀県 POS 連絡協議会 人材育成事業

事例検討会 日 時：2022 年 1 月 14 日（金） 参加者：26 名（全参加者）

6. 湖北支部

- (1) 湖北支部会議 3 回
- (2) 滋賀県作業療法学会運営協力
- (3) POS 連絡協議会湖北ブロックへの参加と研修会への協力
 - ・ 会議に参加(計 5 回)
 - ・ 症例検討会
日時：2020 年 1 月 17(金) 場所：ZOOM によるオンライン形式で、北ビワコグラツツェより配信
- (4) MTDLP 事例検討会(湖東支部と合同で開催)
日 時：2021 年 12 月 3 日(土) ZOOM によるオンライン
指導者：加藤 智志先生(近江温泉病院) 発表者：4 名(湖東：2 名 湖北：2 名) 聴講者 16 名
- (5) 自立支援会議への派遣
月 4 回実施 ZOOM によるオンライン形式で参加

7. 湖東支部

- (1) 啓発活動の実施
PT・OT・びわこリハビリテーション専門職大学主催の中学・高校のリハビリ体験のパネルづくり
- (2) 湖東支部会議の実施(定例 6 回、臨時 2 回)
5/6 5/19 6/22 9/28 10/28 11/18 1/31 3//3
- (3) 地域々会議の参加
8 月より月 1 件ペースで、合計 8 回の参加
- (4) MTDLP 事例検討会
日 時：2020 年 12 月 3 日(金) 場所：Zoom によるオンライン
指導者：加藤 智志先生(近江温泉病院)
発表者 4 名(湖東：2 名 湖北：2 名) 聴講者 16 名
- (5) POS 連絡協議会湖東ブロック協力
研修会(講師派遣)
7 月：自立支援に向けて(彦根市立病院：大塚)
10 月：移乗動作などの介助指導について(豊郷病院：馬場)
11 月：福祉用具選定について(豊郷病院：日下部)
2 月：拘縮の方のポジショニングについて(彦根中央病院：小野) コロナ感染拡大にて延期→中止

8. その他

- (1) 支部長会議 年 3 回開催(5 月 11 日・9 月 14 日・1 月 11 日)
- (2) 啓発パンフレット作成(びわこリハビリテーション大学との合同事業) 1000 部×7 圏域+3000 部=10000 部作製

第 2 号議案 2021 年度決算報告・監査報告書

(単位:円)

勘定科目		2021年度予算額	2021年度決算	比較増減	備 考
大科目	小科目				
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動運用収入					
会費収入		(2,760,000)	(2,742,000)	(△ 18,000)	述入金数 457名
入会金収入		(30,000)	(34,000)	(4,000)	34名
その他収入		()	(1,007,305)	(1,007,305)	指導者講習会 OT協会補助金 POS協議会
		(2,285,000)	(1,372,500)	(△ 912,500)	
事業収入	生涯教育部研修収入	735,000	218,000	△ 517,000	共通研修・基礎研修参加費
	精神分野研修収入	0	0	0	
	小児期分野研修収入	0	0	0	
	身障老年期分野研修収入	0	0	0	
	地域活動事業収入	0	0	0	
	公益社会局	1,150,000	1,150,000	0	農福連携助成金
	特設委員会	100,000	0	△ 100,000	
学会事業部		300,000	4,500	△ 295,500	
受取利息(D)			12	12	
事業活動収入合計 (A)		5,075,000	5,155,817	80,817	

勘定科目		2021年度予算額	2021年度決算	比較増減	備 考
中科目					
2. 事業活動運用支出					
(1) 法人管理運用部門		(2,774,000)	(2,871,352)	(97,352)	
法人庶務支出		2,674,000	2,871,352	197,352	会議費、通信費、交際費、消耗品費、租税公課、近畿学会拠出金、税理士諸費用、印刷製本費、講師謝金、保険料
災害対策委員会		50,000	0	△ 50,000	
ICT活用委員会		50,000	0	△ 50,000	
(2) 事業部門		(3,059,600)	(2,328,275)	(△ 731,325)	
広報部活動費		(450,000)	(397,942)	△ 52,058	会議、広報誌関連事業費、ホームページ他
教育局活動費		(320,000)	(103,249)	△ 216,751	
	身障老年、精神、小児期分野	220,000	38,724	△ 181,276	会議、通信費、
	生涯教育部研修収入	50,000	9,250	△ 40,750	研修会等事業費他
	MTDLP推進教育部	50,000	55,275	5,275	
学術局活動費		(445,000)	(321,506)	△ 123,494	
	学術誌編集部	50,000	7,120	△ 42,880	会議費、通信費、消耗品費、
	学会事業部	395,000	314,386	△ 80,614	印刷製本費、旅費交通費
地域活動局活動費		(377,700)	(203,449)	△ 174,251	
	甲賀支部	50,000	67,587	17,587	
	湖南支部	27,000	22,155	△ 4,845	
	東近江支部（兼本部）	90,000	5,167	△ 84,833	会議費、通信費、旅費交通費、
	大津支部	99,700	38,320	△ 61,380	
	湖西支部	15,000	10,080	△ 4,920	
	湖東支部	46,000	41,510	△ 4,490	
	湖北支部	50,000	18,630	△ 31,370	
公益社会局活動費		(1,230,000)	(1,149,998)	△ 80,002	会議、通信費、研修会等事業費他
特設委員会活動費		(236,900)	(152,131)	△ 84,769	
	認知症対策委員会	30,100	64,390	34,290	通信費、旅費交通費、
	運転対策委員会	44,800	64,670	19,870	
	訪問リハビリ推進委員会	42,000	0	△ 42,000	
	地域包括ケア推進委員会	30,000	0	△ 30,000	
	福祉用具対策委員会	30,000	8,540	△ 21,460	会議費・通信費
	女性活躍推進委員会	30,000	0	△ 30,000	
	精神科作業療法推進委員会	30,000	14,531	△ 15,469	会議費・各支部合計
予備費			0	0	
事業活動支出計（B）		5,833,600	5,199,627	△ 633,973	
事業活動収支差額（C）＝（A）－（B）		△ 758,600	△ 43,810	714,790	

勘定科目	2021年度予算額	2021年度決算	比較増減	備 考
当期収支差額(D) = (C)	△ 758,600	△ 43,810	714,790	
前期繰越収支差額(E)	3,372,531	3,372,531	0	
次期繰越収支差額(F) = (D+E)	2,613,931	3,328,721	714,790	
法人税、住民税及び事業税	50,000	50,000		
当期純収支差額(当期純損失金額)	△ 808,600	△ 93,810		
次年度繰越	2,563,931	3,278,721	714,790	

監査意見書

一般社団法人 滋賀県作業療法士会
会 長 木岡 和実 様

意見書作成日 2022年 5 月 6 日

一般社団法人 滋賀県作業療法士会

監 事 宮内 吉則 
監 事 石黒 望 

- I. 私達は 2021 年度の一般社団法人滋賀県作業療法士会の財務諸表、すなわち、現金出納帳簿関係について監査し、それを基礎として一般社団法人 滋賀県作業療法士会の財務及び理事の業務執行状況を監査いたしました。
- II. 財務諸表の監査にあたっては、私達が必要と認めた監査手続きを実施いたしました。
- III. 監査の結果、私達は上記財務諸表が一般社団法人滋賀県作業療法士会の 2021 年度末現在の状態及び 2021 年度の収支状況を適正に表記しているものと認めます。
また、一般社団法人滋賀県作業療法士会の財務と理事の業務状況は、ともに良好かつ適正であると認めます。

上記の通り、監査の意見を報告します。

以上

第3号議案 役員の辞任

2021年3月31日に常務理事の辻村氏より辞任届が提出された。事由として定款第30条第2項に相当するものとして4月13日の三役会ならびに4月19日の理事会にて判断された。2022年度には1名の理事が欠員となるものの、事務局にてその業務を一時的に担い、新たに學術局の運用を玉木氏に委任すること、また定款第25条第1項に基づき11名の理事にて組織の維持が可能な範囲であると判断したため決議を求めたい。

第4号議案 2022年度事業計画及び予算案

2022年度は役員の変更と組織体制を編成しなおし2年目を迎えることになります。各局・委員会はこれまでの事業は継続しつつ、会員の状況把握に努め、数年後のビジョンと事業内容の検討を考慮しており、そのためにも日本作業療法士協会や近畿連絡協議会、大学との連携を深めていきます。

人材育成に関しては地域活動局の研修など新卒者も会員間で繋がりをつくりやすく参加しやすい研修環境を提供します。また中堅会員には地域包括ケア、認知症対策、自動車運転などに関わる多職種、他団体と連携をはかり貢献できる人材養成をめざして研修会を実施いたします。また新卒会員も含め卒業教育の充実は求められるところであり、學術局と教育局が連携した学習支援体制を検討していきたいと考えています。

今年で第17回目となる滋賀県作業療法学会の開催にむけて奥野隆司学会長のもと東近江支部会員を中心に準備を進められており、滋賀県内作業療法士の活動から学びあい、今後の県内作業療法士の活性につながる機会としていきたいです。また昨年度より本会の學術誌創刊にむけた準備が進められており、引き続き學術局の取り組みとして続けて行います。

作業療法の啓発活動は、県民の皆様に作業療法を活用していただくために、今年度も地域活動局とびわこリハビリテーション専門職大学の合同事業として、作業療法の事例を中心とした啓発パンフレット作成をしています。

2022年度も新型コロナウイルス感染の影響が予想されるため、スキルの向上のための研修会や作業療法啓発等の事業を感染拡大防止の観点から当面はオンラインを中心に進めていくことになります。私たち理事は今後のより良い士会活動の実現に向けて、管理運営として事務局業務の整備を努め、会員の皆様の声を聞かせていただき事業活動を行いたいと考えています。士会活動への協力をよろしくお願いいたします。

法人管理運営部門

事務局(法人庶務・福利)

1. 会議の開催及び運営
 - ・2022年度定期総会の開催
6/5 びわこリハビリテーション専門職大学（オンライン開催）
 - ・理事会の開催（ZOOMによるオンライン会議をベース）
2022年 4月19日(火) 事業計画・予算案検討
2022年 5月17日(火) 事業計画・予算案検討
2022年 7月19日(火) 事業報告・課題検討
2022年 9月20日(火) 事業報告・課題検討
2022年 11月15日(火) 事業報告・事業計画・課題検討
2023年 1月17日(火) 事業計画・予算案検討
2023年 2月21日(火) 事業計画・予算案検討
2023年 3月21日(火) 事業計画・予算案検討
 - ・三役会の開催
2. 会員の入退会等会員管理
3. 内外公文書管理
4. 会計財務管理
5. 求人・求職情報管理
6. 各種、関連団体等との情報交換
7. 会員への各種情報連絡
8. 2023年会費請求の手続き
9. 協会の会員管理システムを活用した事務局運営の検討
10. 会員間交流の促進(福利部)
 - ・新入会員歓迎会
日時：2022年6月5日(日) 場所：Web
内容：総会後の新入会員紹介と既会員との交流・情報交換の場の提供

11. その他事務管理業務
12. 事務局システム（Atlas：SMOOSY）の導入準備
13. びわこリハビリテーション専門職大学への事務局移行
14. 日本作業療法士協会のすすめる「協会員=士会員」の準備
2025 年からのシステム始動のため、士会情報を協会に提供する手続きについて進めていく予定
15. 法的手続きに関係する事業所との調整
16. （一社）日本作業療法士協会定期総会への代議員派遣（5/28）

選挙管理委員会

1. 役員改選管理業務

災害対策委員会

1. 滋賀県 JRAT 研修会の企画・運営への参画
2. JIMTEF 研修会への県士会員の派遣調整(1～2 名)
3. 滋賀県作業療法士会の大規模災害時支援活動基本指針の策定
4. 発災時における災害対策マニュアル作成（HP 掲載も検討する）
5. 近畿作業療法士連絡協議会 災害支援対策事業会議等の出席

表彰委員会

1. 一般社団法人日本作業療法士会及び、県内外よりの表彰推薦依頼への対応と検討

倫理委員会

1. 会員の倫理問題に関する対応

規約委員会

1. 規約の整備

事業部門

広報部

ホームページ及び LINE 等を活用した情報発信の円滑な運営のための活動を今年度も実践していく。今年度も各部局に広報担当者を配置していただき、タイムリーな情報発信の依頼を継続する。またホームページリニューアル後の対応を強化する。

1. 広報誌「湖畔」発行
 - (1) 回数
 - ・ 年一回発行(9 月発行予定)
 - (2) 内容
 - ・ 総会報告、巻頭言、各部局研修会報告、地域活動局活動報告 等
 - (3) 送付
 - ・ 県士会員、関連団体、他府県士会、養成校
2. 広報誌保管
 - (1) 滋賀県士会広報誌湖畔原稿印刷余分を保管
 - (2) 他団体広報誌の保管(過去 2 年度分)
3. ホームページ及び LINE の運用
 - (1) 研修内容など随時更新できるよう、各部局に広報委員を設置し、タイムリーな情報発信のため管理・更新を実施。
 - (2) 県士会グループライン LINE を作成し、ホームページと併用し情報発信。
4. その他
 - (1) 部会開催(グループライン LINE 等を活用し、可能な限りオンラインでのやりとりを実施)
 - (2) 広報誌発送作業

教育局

1. 身障老年期分野普及部
 - (1) 研修会事業
 - ①「事例で学ぶ CI 療法の実践」
講 師：近江温泉病院 奥野隆司氏 仲野剛由氏
日 時：令和 4 年 4 月 20 日 18：30～20：00 オンライン
参加者：30 名程度
 - ②CVA もしくはハンドセラピーの基礎研修
研修会テーマとして、

- ・疾患別の基礎知識と事例のまとめ方研修等を予定
- ・新人向け研修として、年1から2回程度を予定
- ・講師は県内のOT、日程等詳細は未定

2. 小児期分野普及部

(1) 研修会

- ①「子どもを支える滋賀県内OTのネットワークづくり」
 - ②「支援の必要な子どもへの対応～相談や家族支援～（仮）」
- ①②とも、平日夜ZOOM開催を予定。状況に応じて、年間複数回開催を検討。

(2) 特別支援学校への派遣に向けた体制作りの検討

3. 精神分野普及部

(1) 研修会

- ①「覗いてみたい先輩OTの事例検討（仮）」
8月に開催予定。
- ②「若手OTよろず相談カフェ（仮）」
令和5年2月開催予定。

4. 生涯教育部

(1) 基礎コースに関する運営

- ①基礎コースポイント読み替え申請作業 2023年1月～2月末にかけて実施予定
・ホームページ掲載、メールにて適宜対応
- ②基礎コースポイントの管理
・研修管理システムによる登録作業

(2) 現職者共通研修の開催

講師・場所共に未定(共通研修 計10テーマを予定)

- ①2022年9月中旬予定
「作業療法生涯教育概論」「作業療法における協業・後輩育成」「職業倫理」「保健・医療・福祉と地域支援」
- ②2022年11月中旬予定
「実践のための作業療法研究(旧：エビデンスと作業療法実践)」「作業療法の可能性」
「日本と世界の作業療法の動向」「事例報告と事例研究(旧：事例検討方法論)」
- ③2023年1月中旬予定
「事例検討」「事例報告」

(3) 現職者選択研修

- ① 2022年7月初旬予定 MTDLP基礎研修
- ② 2022年12月中旬予定 身体障害領域

5. MTDLP推進教育部

(1) MTDLPの推進に係る取り組み

- ① 基礎研修：生涯教育部と共催 1回/年
・開催予定日時：7月中旬頃（オンライン・日曜開催予定）
- ② 実践者研修 3回/年
・第1回事例検討会+MTDLP推進研修会（テーマ：MTDLPの現在と士会での活用方法について 仮）
開催予定日時：9月下旬～10月上旬頃（オンライン・日曜日AM開催予定）
・第2回事例検討会
開催予定日時：11月頃（オンライン・平日夜間開催予定）
・第3回事例検討会+MTDLP推進研修会（テーマ：地域でのMTDLPの活用方法について 仮）
開催予定日時：12月上旬頃（オンライン・日曜日AM開催予定）
- ③ 書き方研修会（テーマ：事例の書き方のポイント・参加者の事例の検討会 仮）
・開催予定日時：1月下旬～2月上旬（オンライン・日曜日AM開催予定）

(2) MTDLP教育部会議

- ・年5回開催予定

(3) 全国推進会議への参加

- ・年3回開催予定

(4) 近畿連絡協議会への協力

- ・年2回の会議への参加
- ・近畿連絡協議会主催研修への協力

6. 臨床実習指導者教育部

2022年10月8、9日（土・日）を予定。

参加者数は100名定員、びわこリハビリテーション専門職大学をキー局としたオンライン開催。

学術局

1. 学術誌編集部

(1) 機関誌「滋賀県作業療法ジャーナル（仮）」創刊に向けての取り組み

- ① 投稿規定および各マニュアルの完成
- ② 2023 年度創刊に向けた会員への周知（論文投稿、依頼など）

2. 学会事業部

(1) 滋賀県作業療法学会の企画・運営補助

- ・ 2023 年度の滋賀県作業療法学会学術集会の企画および運営への関与
- ・ 学術集会における各ブロック別の学会運営委員会（各ブロック）と滋賀県作業療法士会との連携

(2) 第 17 回滋賀県作業療法学会

- ・ 運営スタッフ
- 学会長：奥野隆司（近江温泉病院）
- 実行委員長：加藤智志（近江温泉病院）
- 事務局長：寺井淳（びわこリハビリテーション専門職大学）
- 広報：田中考史（ヴォーリス老健センター）
- 会計：松島由香（ヴォーリス記念病院）
- 会場責任者：山田憲佑（近江八幡市立総合医療センター）
- ・ 日時：11 月 27 日（日）9 時 30 分から 16 時まで
- ・ 場所：びわこリハビリテーション専門職大学（ハイブリッド開催）
- ・ 演題募集（6 月～7 月まで）・参加登録時期（7 月～8 月から）

特設委員会

1. 認知症支援推進委員会

(1) 認知症支援推進に係る取り組み

- ① 認知症で繋がろう！滋賀 OT 交流会の開催（2 ヶ月に 1 回、うち 1 回は研修会開催）
- ② 認知症の人と家族の会との連携
 - ・ 若年のつどい「LEAP」共催。企画運営。
 - ・ 世話人会の出席
 - ・ 認知症カフェ、アルツハイマーデーイベント協力
- ③ 行政、他機関との連携
 - ・ ニーズ把握、士会員の協力人材の派遣
- ④ 定例会議
- ⑤ 近畿連絡協議会主催研修会の運営支援、情報共有

2. 地域包括ケア推進委員会

(1) 地域包括ケア推進に係る取り組み

- ・ 県委託事業における POS 連絡協議会へ出席（圏域地域リハビリテーション支援事業への協力）し、市町行政事業に関与できる人づくりと派遣体制の整備について継続的に取り組む。*地域活動局と協働。
- ・ 訪問リハビリ推進委員会に関する取り組み
滋賀県訪問リハビリテーション実務者研修会の開催検討
三士会県委託事業（圏域地域リハビリテーション支援事業）への協力と協働

3. 運転対策委員会

(1) 運転対策に係る取り組み

- ① 運転と作業療法特設委員会による研修会の開催
1 回開催予定。教習所、警察署との合同研修会 or 意見交換会
- ② 滋賀県自動車運転と医療に関する協議会への参加
2022 年第二回「滋賀県自動車運転と医療に関する協議会」開催されれば協力
対象：滋賀県自動車運転支援に関わる関係者（医師、滋賀県 OT 士会、滋賀県警、免許センター、滋賀県教習所協会自動車改造業者、滋賀県社会就労振興センターなど）
パンフレット・リーフレットの配布
連携に関する事例検討会等
各圏域の教習所との連携を強化し、実車評価が可能な教習所を増やしていく
圏域で別れてグループワークの開催
- ③ 近畿 OT 自動車運転支援プロジェクトへの参画
 - ・ 自動車運転支援ネットワーク事業委員会 6 回（Web 会議にて開催予定）
 - ・ 近畿 2 府 4 県の自動車運転に関してネットワーク構築事業（情報共有、拠点機関等の支援）
 - ・ 近畿にて自動車運転をシームレスに支援できるよう情報交換会・研修会を検討（2022 年度）
- ④ 滋賀県運転対策圏域代表者会議（年 5 回開催）
代表者
大津：滋賀医科大学医学部付属病院・大津赤十字病院

湖 南：済生会滋賀県病院
甲 賀：甲西リハビリ病院
湖 西：今津病院
東近江：近江温泉病院
湖 東：彦根市立病院
湖 北：市立長浜病院
研修会・意見交換会準備
自動車運転支援に関する評価・書類・報告書・情報提供シート・パンフレットなど必要書類の作成
自動車運転支援啓発活動など

4. 福祉用具対策委員会

- (1) 日本作業療法士協会の福祉用具対策委員会への協力
 - ・生活行為工夫情報モデル事業運営会議
 - ・生活行為工夫情報モデル事業の啓発
- (2) 近畿作業療法士連絡協議会関連 「バリアフリー展 2022」相談コーナーの相談員として当士会から会員を派遣。
「バリアフリー展 2023」運営会議
- (3) 県士会員への啓発
 - ・2023 年 1 月～2 月 研修会企画

5. 精神科作業療法推進委員会

- (1) 年間 6 回研修会開催予定。「精神科病院における認知症について（2 回）」「精神科薬物療法（2 回）」
「精神科病院における大腿骨頸部骨折について」「精神科病院における福祉用具の活用について」など。
- (2) 近畿作業療法連絡協議会精神科 OT ワーキンググループ会議への参加

6. 女性活躍推進委員会

- ・県士会員の状況把握のため、まずは、自宅会員に向けてのアンケートを実施する。
- ・女性に限らず、会員がどのようなワークライフバランスを実践しているのか、士会に求めるものなどを集計し、ニーズ調査を行う。

7. 障害者スポーツ推進委員会

滋賀県文化スポーツ部国スポ・障スポ大会課より 2025 年に開催される全国障害者スポーツ大会の協力依頼があった。このことに向けて、今年度より作業療法士による障害者スポーツの参加支援や啓発にむけて障害者スポーツの理解を深めること目的とした事業を企画実施するため委員会を新設する。

- (1) 事業内容
 - ① 障害者スポーツ推進にむけた活動企画会議 4 回（6 月、8 月、10 月、12 月）
 - ② 全国障害者スポーツ大会区分判定研修会への 2 名参加
 - ③ 情報収集
 - ④ 障害者スポーツに関する研修会の企画実施 1 回（1 月）

社会公益局

1. 情報の収集および提供

- ① （一社）日本作業療法士協会や厚生労働省、その他機関や団体などから提供される情報を集約し、ホームページなどを利用して会員に情報提供する。
- ② 制度に関する会員からの問い合わせに対応する。
- ③ インターネット、その他を利用して情報収集する。

2. 現状の把握および調整

- ① 各種制度改正に伴う現状把握と協会などに提言を行う必要があれば会員に対して実態調査を実施する。
- ② 協会や県などから依頼された調査の実施と集約を行う。
- ③ その他調査など

3. 当士会他部局および他団体との連携・調整

- ① 作業療法啓発事業に関する主旨、方法、連携等についての検討

地域活動局

1. 甲賀支部

- (1) 定例会議（年 4 回予定）
POS 連絡協議会甲賀支部会議
塗り絵葉書による啓発活動の継続、配布後実施枚数、結果の報告
- (2) 甲賀圏域交流会の開催
若手 OT との顔の見える関係づくりの継続
- (3) その他
認知症初期集中支援チーム情報収集、（精神）地域包括ケアシステム推進チーム参加

2. 湖南支部

- (1) 定例会議(年6回予定)
- (2) 部員間での情報交換会・意見交換会
湖南圏域でのOTネットワークの構築のための勉強会・情報交換会・意見交換会などの開催
- (3) 作業療法啓発のための情報発信・啓発広報誌

3. 大津支部

- (1) 定例会議・定例会：計3～4回ほど
- (2) 啓発活動 大津市主催ほかほかまつり参加 or 和邇いきいき祭り：12月頃の予定
- (3) 研修会：テーマ、講師など未定
- (4) オンライン交流会：検討中

4. 湖西支部

- (1) 地域に必要な作業療法士の育成
 - ・地域や行政で必要とされる人材の確保
 - ・多職種連携地域ケア会議で求められるセラピストの育成
 - ・市からの派遣依頼の体制強化のため、地域派遣に対応できるセラピストの育成
 - ・滋賀県POS連絡協議会 人材育成事業事例検討会(予算：POS基金)
- (2) 多職種・他団体との連携の強化
高島市リハビリ連携協議会への協力・支援
 - ・小児、発達分野事業(研修予定)
 - ・地域、高齢分野事業(サロンへの介入)
 - ・次世代交流、地域共生社会推進事業(セラピストへのアンケート、学校への介入方法の検討)
 - ・障害スポーツ分野事業(ボッチャを中心に)
 - ・産業事業(保健所と連携し、市内企業などへの健康教室の実施)
- (3) OT啓発活動
高島市民病院まつり(コロナのため開催未定)
高島まるごと元気祭り(時期未定)
Work Life Story Expo(市の地域高校生への職業紹介事業)(時期未定)
- (4) 地域のOT同士の交流・連携・会議
これまで実施している事業は継続予定ではあるが、コロナ禍のため開催は未定

5. 東近江支部(地域活動局本部)

- (1) 定例会議(計4回程度を予定)
- (2) 作業療法への誘いの継続(場所未定。能登川博物館、東近江アピアが候補。8月頃を予定。)
- (3) 東近江セラピスト交流会
- (4) 東近江OT実践クラブでの学習会の継続(1回/2か月を予定)
- (5) グループLINE運用の継続

6. 湖北支部

- (1) 「いきいき健康フェスティバル」ブース出店(開催未定)
- (2) 「お仕事フェスタ」ブース出店(開催未定)
- (3) POS連絡協議会湖北ブロックへの参加と研修会への協力
会議参加、研究会の開催運営
- (4) 勉強会
- (5) 交流会

7. 湖東支部

- (1) リハ職の地域をつなぐバトン事業：彦根市医療福祉推進課と共催
- (2) 啓発活動：彦根中央病院、豊郷病院、彦根市民病院
- (3) 三士会県委託事業(圏域地域リハビリテーション支援事業)への協力、研修会
- (4) 湖東支部 研修会：
日時：5月27日(金) 18:30～20:30 場所：Zoom
人材育成研修「地域ケア会議出席に向けて～彦根市の現状について～(仮)」
講師：小野 邦明(彦根中央病院)
- (5) (一社)ジャパンボッチャリーグとの活動(研修会、選手、アシスト、審判、競技会開催、効果検証等)
研修会：7月予定
「ボッチャを知ろう(仮)」 講師：木岡会長
- (6) 湖東支部定例会議の実施
- (7) 地域ケア会議出席
- (8) 交流会

8. その他

- (1) 啓発グッズの作成(クリアファイル、Tシャツ作成、その他啓発グッズ作成予定)
- (2) 支部長会議の開催(年間3回予定：5月・9月・1月)
- (3) その他滋賀県全域からの事業に対して作業療法ブースの出展
- (4) 啓発パンフレットの検討
- (5) びわこリハビリテーション大学との合同啓発事業

2022 年度 事業予算案

(単位:円)

勘定科目		2022年度予算額	備 考
大科目	小科目		
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動運用収入			
会費収入		(2,760,000)	6,000円×460名
入会金収入		(30,000)	30名
その他収入		(450,000)	指導者講習会 OT協会補助金 POS協議会
		(738,500)	
事業収入	生涯教育部研修収入	320,000	研修会費
	精神分野研修収入	20,000	研修会費
	小児期分野研修収入	20,000	研修会費
	身障老年期分野研修収入	60,000	研修会費
	MTDLP推進教育部収入	18,500	研修会費
	公益社会局	0	
	特設委員会	0	
学会事業部		300,000	会費収入
受取利息(D)			
事業活動収入合計(A)		3,978,500	

勘定科目		2022年度予算額	備 考
中科目			
2. 事業活動運用支出			
(1) 法人管理運用部門		(2,840,000)	
法人庶務支出		2,840,000	会議費40万、賃借費5万、旅費交通費10万、交際費5万、消耗品費2万 事務用品費15万、通信費5万、手数料3万、講師謝金95万 印刷製本10万、近畿学会補助40万、びわりハ協定12万、収納代行30万 ZOOM契約5万、保険料2万、災害対策5千、ICT1万、福利5千、 常設委員会3万
(2) 事業部門		(1,953,800)	
広報部活動費		(380,000)	会議費5万、通信費7万、ホムペ→26万
		(235,000)	
教育局活動費	身障老年、精神、小児期分野	160,000	会議費12万、事務用品費2万、印刷製本費2万
	生涯教育部研修収入	5,000	会議費5千
	MTDLP推進教育部	70,000	通信費3万、旅費交通費3万、新聞図書費5千、印刷製本費5千
		(605,800)	
学術局活動費	学術誌編集部	50,000	会議費5万
	学会事業部	555,800	交際費、契約費、会議費、消耗品費、広告宣伝費、印刷製本費
		(328,000)	
地域活動局活動費	甲賀支部	60,000	会議費3万5千、手数料5千、印刷製本2万
	湖南支部	65,000	旅費交通3千、交際費4千、会議費5万2千、消耗品4千、その他2千
	東近江支部（兼本部）	50,000	会議費3万5千、消耗品1千、広告宣伝7千、手数料1千、印刷製本6千
	大津支部	55,000	旅費交通8千、通信費2千、会議費3万2千、消耗品7千、手数料印刷製本6千
	湖西支部	8,000	旅費交通費2千、会議費6千
	湖東支部	45,000	旅費交通費5千、会議費3万2千、消耗品3千、通信費5千
	湖北支部	45,000	旅費交通費5千、会議費3万2千、消耗品等8千
公益社会局活動費		(80,000)	旅費交通費6万、会議費2万
		(325,000)	
特設委員会活動費	認知症対策委員会	50,000	会議費、通信費
	運転対策委員会	60,000	会議費、通信費
	障害者スポーツ推進委員会	50,000	会議費、通信費
	地域包括ケア推進委員会	10,000	会議費、通信費
	福祉用具対策委員会	85,000	会議費、通信費、消耗品費
	女性活躍推進委員会	30,000	会議費、通信費、(調査費用)
	精神科作業療法推進委員会	40,000	会議費・旅費交通費
予備費		50,000	
事業活動支出計（B）		4,843,800	
事業活動収支差額（C）＝（A）－（B）		△ 865,300	

勘定科目	2021年度予算額	備 考
当期収支差額(D)=(C)	△ 865,300	
前期繰越収支差額(E)	3,372,531	
次期繰越収支差額(F)=(D+E)	2,507,231	
法人税、住民税及び事業税	50,000	
当期純収支差額(当期純損失金額)	△ 915,300	
次年度繰越	2,457,231	

2022年度 一般社団法人 滋賀県作業療法士会 役員・部局員・活動協力者

	役職等	会員番号	氏名	所属施設名	兼務
1	会長	24705	木岡 和実	びわこリハビリテーション専門職大学	規約委員会委員長 表彰委員会委員長
2	副会長	4981	加藤 郁子	滋賀県立精神医療センター	女性活躍推進委員会委員長兼務
3	副会長	18688	奥野 隆司	近江温泉病院	地域活動局局長 特設委員会/運転対策委員長
4	専務理事(事務局長)	26895	鈴木 耕平	びわこリハビリテーション専門職大学	財務部長 臨床実習指導者教育部部長兼務
5	常務理事(教育局長)	18194	青野 豪	滋賀八幡病院	教育局/精神分野普及部 会計兼務
6	常務理事(公益社会局長)	18689	河津 拓	びわこリハビリテーション専門職大学	
7	常務理事(特設委員会/地域包括ケア推進委員会委員長)	19489	小室 雅紀	さくらテラス	MTDLP推進教育局部員
8	常務理事(学術局長)	26806	玉木 義規	甲南病院	学術局学術誌編集部・学会事業部 部長兼務
9	常務理事(地域活動局/甲賀、湖南圏域担当)	30074	野口 勇樹	水口医療介護センター	地域包括ケア推進委員
10	常務理事(地域活動局/湖東、湖北圏域担当)	31420	小野 邦明	彦根中央病院	事務局福利部部長兼務
11	常務理事(地域活動局/大津、湖西圏域担当)	23339	常深 真一	大津赤十字病院	運転対策特設委員会部員、福祉用具対策委員
12	常務理事(地域活動局/東近江圏域担当)	19275	小菅 知子	介護老人保健施設 ここの郷	
13	監事	1163	宮内 吉則	栗東市訪問看護ステーション	
14	監事	1125	石黒 望	近江温泉病院	倫理委員会委員長
15	学術局/顧問	598	幸島 千恵子	びわこリハビリテーション専門職大学	
16	選挙管理委員会/委員長	22352	今井 真梨子	済生会訪問看護ステーション	
17	災害対策委員会/委員長	55557	團孝 圭太	滋賀県障害児協会 かいつぶり診療所	
18	事務局広報部/部長	20971	川島 健	セフィロ病院	湖北支部広報担当
19	事務局庶務部/部長	22350	杉本 久美子	びわこリハビリテーション専門職大学	
20	ICT活用委員会/委員長	47099	前田 浩二	びわこリハビリテーション専門職大学	
21	特設委員会/認知症支援推進委員会 委員長	16534	宮本 綾子	おさだファミリークリニックメディカルリハらん	
22	特設委員会/福祉用具対策委員会 委員長	35852	寺井 淳	びわこリハビリテーション専門職大学	第17回滋賀県作業療法学会事務局局長兼務
23	特設委員会/精神科作業療法推進委員会 委員長	9470	嶋川 昌典	びわこリハビリテーション専門職大学	
24	特設委員会/女性活躍推進委員会 委員長	4981	加藤 郁子	滋賀県立精神医療センター	
25	特設委員会/障害者スポーツ推進委員会 委員長	24705	木岡 和実	びわこリハビリテーション専門職大学	
26	教育局/生涯教育部 部長	24979	竹内 貴記	大津市民病院	MTDLP推進教育局部員
27	教育局/身体老年期分野普及部 部長	31433	岡本 裕一	市立野洲病院	学術局/学術誌編集部 部員
28	教育局/精神分野普及部 部長	49239	中重 衛	滋賀県立精神医療センター	
29	教育局/小児期分野普及部 部長	11192	加納 雪絵	知的障害者生活支援センター	
30	教育局/MTDLP推進教育部 部長	35809	加藤 智志	近江温泉病院	事務局庶務部部員
31	教育局/臨床実習指導者教育部 部長	26895	鈴木 耕平	びわこリハビリテーション専門職大学	
32	学術局/学術誌編集部 部長	26806	玉木 義規	甲南病院	
33	学術局/学会事業部 部長	26806	玉木 義規	甲南病院	
34	第17回滋賀県作業療法学会/学会長	18688	奥野 隆司	近江温泉病院	
35	第17回滋賀県作業療法学会/実行委員長	35809	加藤 智志	近江温泉病院	
36	第17回滋賀県作業療法学会/事務局長	35852	寺井 淳	びわこリハビリテーション専門職大学	
37	第17回滋賀県作業療法学会/実行委員	77493	山田 憲佑	近江八幡市立総合医療センター	
38	第17回滋賀県作業療法学会/実行委員	76388	松島 由香	ヴォーリス記念病院	
39	第17回滋賀県作業療法学会/実行委員	32195	田中 考史	ヴォーリス老健センター	
40	地域活動局/大津支部 部長	41995	栗谷 明至	琵琶湖中央病院	
41	地域活動局/湖西支部 部長	58547	松井 元氣	マキノ病院	
42	地域活動局/湖南支部 部長	21556	岡本 理宏	ゆいの里	広報担当
43	地域活動局/東近江支部 部長	54207	中川 響	近江八幡市立総合医療センター	身障老年期分野部員
44	地域活動局/甲賀支部 部長	40875	野村 幸太	介護老人保健施設 スキナヴィア甲賀	
45	地域活動局/湖東支部 部長	33419	日下部 洋平	豊郷病院	
46	地域活動局/湖北支部 部長	21011	宮部 若菜	おたっしや倶楽部	特設委員会/認知症支援推進委員
47	事務局/広報部 部員	7442	戸田利嘉子	看護小規模多機能居宅介護友愛の家 ヴォーリス	
48	事務局/広報部 部員	21928	久田 梓	近江温泉病院	
49	事務局/広報部 部員	24915	清水香代	米原市地域包括医療福祉センター	
50	事務局/広報部 部員	35954	小田かなえ	ここの郷	
51	事務局/広報部 部員	60632	増田匡晃	ヴォーリス記念病院	
52	事務局/広報部 部員	72191	桂優里	水口病院	
53	事務局/財務部 部員	47099	前田浩二	びわこリハビリテーション専門職大学	
54	教育局/身体老年期分野普及部 部員	14712	山崎知子	南草津けやきクリニック	特設委員会/認知症支援推進委員
55	教育局/身体老年期分野普及部 部員	55814	深尾晃哉	公立甲賀病院	
56	教育局/身体老年期分野普及部 部員	22350	宇野正顕	甲西リハビリ病院	CVA部門リーダー
57	教育局/身体老年期分野普及部 部員	67435	小森勇太郎	市立野洲病院	湖南支部部員
58	教育局/身体老年期分野普及部 部員	62691	植田百合香	豊郷病院	
59	教育局/身体老年期分野普及部 部員	75721	北川斐女	市立野洲病院	
60	教育局/身体老年期分野普及部 部員	71158	辻田ありさ	甲西リハビリ病院	
61	教育局/身体老年期分野普及部 部員	76388	松島由佳	ヴォーリス記念病院	
62	教育局/身体老年期分野普及部 部員	73242	古坂哲也	南草津病院	
63	教育局/身体老年期分野普及部 部員	69092	遠藤雄之	草津総合病院	
64	教育局/精神分野普及部 部員	72207	樽井京	滋賀八幡病院	
65	教育局/精神分野普及部 部員	82473	豊倉千賀子	滋賀八幡病院	
66	教育局/小児期分野普及部 部員	22987	松本明香	びわこ学園 医療福祉センター野洲	会計担当
67	教育局/小児期分野普及部 部員	28189	中瀬弘史	米原市地域包括医療福祉センター	
68	教育局/小児期分野普及部 部員	11006	藤井宏美	びわこ学園 医療福祉センター草津	
69	教育局/小児期分野普及部 部員	4806	渡辺和湖	多機能型児童発達支援事業所あとりーち和泉	
70	教育局/生涯教育部 部員	22051	井田直樹	介護老人保健施設 ヴォーリス老健センター	
71	教育局/生涯教育部 部員	33946	山本哲也	ひかり病院	
72	教育局/生涯教育部 部員	44412	岩根隆宏	市立長浜病院	
73	教育局/生涯教育部 部員	38141	大関洋祐	甲西リハビリ病院	
74	教育局/生涯教育部 部員	26503	坂東裕一	坂田メディケアセンター	湖北支部会計担当
75	教育局/生涯教育部 部員	64671	八釣航平	南草津病院	湖南支部部員
76	学術局/学術誌編集部 部員	31433	岡本裕一	市立野洲病院	
77	学術局/学術誌編集部 部員	49316	桃井駿	滋賀県立精神医療センター	
78	学術局/学術誌編集部 部員	66709	畑智子	びわこ学園 医療福祉センター野洲	
79	学術局/学術誌編集部 部員	68911	足達紅美	甲南病院	
80	特設委員会/認知症支援推進委員	4657	小池陽子	寿々ばうす	

81	特設委員会/認知症支援推進委員	40329	中岡圭	滋賀八幡病院	
82	特設委員会/認知症支援推進委員	21011	宮部若奈	おたっしや倶楽部	地域活動局湖北支部部長
83	特設委員会/運転対策委員	62789	仲野剛由	近江温泉病院	会計担当
84	特設委員会/運転対策委員	75588	富田啓介	近江温泉病院	広報担当
85	特設委員会/運転対策委員	80571	福本陽平	近江温泉病院	
86	特設委員会/運転対策委員	20014	宇野正顕	甲西リハビリ病院	
87	特設委員会/運転対策委員	21736	大塚武司	彦根市立病院	
88	特設委員会/運転対策委員	50240	小多裕之	今津病院	
89	特設委員会/運転対策委員	14332	原田佳典	滋賀医科大学医学部付属病院	
90	特設委員会/運転対策委員	11529	杉江加代子	市立長浜病院	
91	特設委員会/運転対策委員	17306	藤田拓郎	済生会滋賀県病院	
92	特設委員会/福祉用具対策委員	41995	栗谷 明至	琵琶湖中央病院	
93	特設委員会/福祉用具対策委員	67007	笹口 千尋	彦根中央病院	
94	特設委員会/福祉用具対策委員	61754	谷 佳代	滋賀県社会福祉協議会	
95	特設委員会/精神科作業療法推進委員	36226	岩田夏彦	豊郷病院	
96	特設委員会/精神科作業療法推進委員	30832	上野道広	水口病院	地域活動局甲賀支部部長
97	特設委員会/女性活躍推進委員	23357	山本朋子	大津赤十字志賀病院	
98	特設委員会/女性活躍推進委員	28707	藤原 衛	滋賀県立精神医療センター	
99	特設委員会/障害者スポーツ推進委員会	49239	中重 衝	滋賀県立精神医療センター	
100	特設委員会/障害者スポーツ推進委員会	84734	歴舎 敦輝	彦根中央病院	
101	特設委員会/障害者スポーツ推進委員会	31420	小野 邦明	彦根中央病院	
102	公益社会局 部員	43429	中井 秀昭	藍野大学	
103	地域活動局/大津支部 部員	4805	岩城千春	琵琶湖中央病院	
104	地域活動局/大津支部 部員	63726	末石愛純	琵琶湖中央病院	広報担当
105	地域活動局/大津支部 部員	39484	伊勢香織	琵琶湖中央病院	
106	地域活動局/大津支部 部員	24515	荻野寛子	琵琶湖中央病院	
107	地域活動局/大津支部 部員	45514	日下敦司	琵琶湖中央病院	会計担当
108	地域活動局/大津支部 部員	80653	竹内章子	琵琶湖中央病院	
109	地域活動局/大津支部 部員	10331	真下勝行	琵琶湖病院	
110	地域活動局/大津支部 部員	29634	高橋珠子	ひかり病院	
111	地域活動局/大津支部 部員	47027	楠本雅美	ひかり病院	
112	地域活動局/大津支部 部員	52111	杉江信哉	デイスサービス あろは	
113	地域活動局/大津支部 部員	53127	西内崇人	日本リハビリ訪問看護ステーション	
114	地域活動局/大津支部 部員	9372	野村恵利	たけだクリニック	
115	地域活動局/大津支部 部員	9372	野村恵利	ワンモア訪問看護リハビリセンター大津事業所	
116	地域活動局/大津支部 部員	51805	三嶋紀穂	大津赤十字病院	
117	地域活動局/大津支部 部員	56874	竹下沙也加	大津赤十字病院	
118	地域活動局/大津支部 部員	85035	坂本和香奈	大津赤十字病院	
119	地域活動局/甲賀支部 部員	43931	清水雅英	甲南病院	
120	地域活動局/甲賀支部 部員	70886	服部清香	介護老人保健施設 スキナヴィア水口	
121	地域活動局/甲賀支部 部員	30832	上野道広	水口病院	
122	地域活動局/甲賀支部 部員	67629	大治真由美	甲西リハビリ病院	
123	地域活動局/甲賀支部 部員	71794	西脇真人	公立甲賀病院	広報担当
124	地域活動局/甲賀支部 部員	16099	川上茜	甲賀市児童発達支援センター つみき	
125	地域活動局/甲賀支部 部員	54956	宇川武則	水口病院	会計担当
126	地域活動局/甲賀支部 部員	67901	村上順哉	近江ちいば会ほだい訪問看護ステーション	
127	地域活動局/湖西支部 部員	25714	西上 勲	高島市役所健康福祉部	
128	地域活動局/湖西支部 部員	7980	杉原治	マキノ病院	
129	地域活動局/湖西支部 部員	76609	吉井彩恵	マキノ病院	
130	地域活動局/湖西支部 部員	67490	西川将史	マキノ病院	
131	地域活動局/湖西支部 部員	66501	西村太志	マキノ病院	
132	地域活動局/湖西支部 部員	76941	小林瑞季	マキノ病院	
133	地域活動局/湖西支部 部員	82234	西村なつき	マキノ病院	
134	地域活動局/湖西支部 部員	89471	高力溪太	マキノ病院	
135	地域活動局/湖西支部 部員	81067	深江奈菜美	高島市民病院	
136	地域活動局/湖西支部 部員	50240	小多裕之	今津病院	
137	地域活動局/湖西支部 部員	70271	辻愛弥	今津病院	
138	地域活動局/湖西支部 部員	14944	森田裕之	おうみの里デイスサービスセンター	
139	地域活動局/湖西支部 部員	79600	田中恵介	グリーンテラス	
140	地域活動局/湖西支部 部員	44371	吉田有希	やまゆりの里	
141	地域活動局/湖北支部 部員	31996	饗場陽一	長浜市立湖北病院	会計担当
142	地域活動局/湖北支部 部員	63398	水上麻里子	長浜市立湖北病院	
143	地域活動局/湖北支部 部員	40981	大宮佑介	ケアセンターいぶき	
144	地域活動局/湖北支部 部員	77348	谷 杏平	市立長浜病院	
145	地域活動局/湖北支部 部員	48461	中西 佑	介護老人保健施設 坂田メディケアセンター	
146	地域活動局/湖北支部 部員	48986	古久保聡	長浜赤十字病院	
147	地域活動局/湖東支部 部員	44536	伊藤太久哉	彦根市立病院	会計担当
148	地域活動局/湖東支部 部員	55376	池本恭子	豊郷病院	広報担当
149	地域活動局/湖東支部 部員	38742	三嶋敏光	アロフェンテ彦根	
150	地域活動局/湖東支部 部員	66977	西山春菜	彦根中央病院	
151	地域活動局/東近江支部 部員	14330	鎌田華子	ヴォーリス記念病院	
152	地域活動局/東近江支部 部員	41900	古山広晃	株式会社スイッチオンサービス	
153	地域活動局/東近江支部 部員	72342	西山亜由美	近江温泉病院	
154	地域活動局/東近江支部 部員	59260	北村喜基	神崎中央病院	
155	地域活動局/湖南支部 部員	17306	藤田拓郎	済生会滋賀県病院	会計担当
156	地域活動局/湖南支部 部員	37534	守屋篤志	南草津病院	
157	地域活動局/湖南支部 部員	30327	西川芽久美	近江草津徳洲会病院	
158	地域活動局/湖南支部 部員	71658	野村遼太	草津総合病院	
159	地域活動局/湖南支部 部員	20220	糸谷素子	草津ケアセンター	
160	地域活動局/湖南支部 部員	39082	中山勇樹	滋賀県立総合病院	
161	地域活動局/湖南支部 部員	19157	宮本昌寛	健康医療福祉部健康寿命推進課健康しが企画室	

